

神奈川の研究者紹介

氏 名	鈴木（黒川）真奈絵（すずき（くろかわ）まなえ）	
現 職	聖マリアンナ医科大学大学院疾患バイオマーカー・ 標的分子制御学教授（博士（医学））	
主 な 経 歴	福島県立医科大学医学部医学研究科（博士課程）修了。 聖マリアンナ医科大学生化学。	
専攻分野・ 研究テーマ	疾患バイオマーカー学、リウマチ・膠原病学	
主 要 業 績 （これまで 発表した著 書、論文、 行政委員の 経験等）	【論文】 AC13, a C-terminal fragment of apolipoprotein A-I, is a candidate biomarker for microscopic polyangiitis. Arthritis Rheum 2011;63:3613-24. Arthritogenicity of annexin VII revealed by phosphoproteomics of rheumatoid synoviocytes. Ann Rheum Dis 2011;70:1489-95. Serum peptides, represented by complement 3f des-arginine, are useful for prediction of the response to pegylated interferon- α plus ribavirin in patients with chronic hepatitis C. Hepatol Res 2013;43:743-56. Serum peptides as candidate biomarkers for dementia with Lewy bodies. Int J Geriatr Psychiatry 2015;30:1195-206.	
神奈川県と の関わり	聖マリアンナ医科大学病院および県内の病院で診療をしています。	
メッセージ	【現在、関心をもっている領域】 リウマチ・膠原病領域における各疾患の病態解明・疾患バイオマーカー開発 老年性認知症における診断バイオマーカー確立 B型肝炎およびC型肝炎の予防・治療効果の評価	
連 絡 先	〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1 聖マリアンナ医科大学 電話：044-977-8111（代表） Email:soumu@marianna-u.ac.jp	

神奈川の研究者紹介

氏 名	中島 貴子（なかじま たかこ）	
現 職	聖マリアンナ医科大学臨床腫瘍学講座教授（博士（医学））	
主 な 経 歴	横浜市立大学医学部卒業。 国立がん研究センター中央病院、東病院を経て、2010年当大学着任。	
専攻分野・研究テーマ	腫瘍内科領域における臨床開発、トランスレーショナルリサーチ	
主 要 業 績 （これまで 発表した著 書、論文、 行政委員の 経験等）	【著書】中島貴子。 チャートでわかる！がん外来化学療法のリアル～チームで解決する18の副作用, 第1版。 南江堂, 東京, 2014, 聖マリアンナ医科大学病院腫瘍センター（中島貴子, 京盛千里, 湊川紘子）編集, など 【論文】Nakajima TE, Yanagihara K, Takigahira M, et al. Antitumor effect of SN-38-releasing polymeric micelles, NK012, on spontaneous peritoneal metastasis from orthotopic gastric cancer in mice compared with irinotecan. Cancer Research 2008; 68: 9318-9322. など 【委員・役員歴】 日本臨床腫瘍学会 協議員・国際委員会委員・がん薬物療法専門医専門医制度委員会専門医審査部会試験問題検討小委員会委員、日本癌学会 評議員、大腸癌研究会 ガイドライン委員会委員、日本がんサポーターブケア学会 評議員・学術企画教育委員会委員、公益財団法人がん集学的治療研究財団 臨床研究開発・推進委員会関東委員、JCOG (Japan Clinical Oncology Group) 胃がんグループ 代表委員、WJOG (West Japan Oncology Group) 消化器委員会 アドバイザー	
神奈川県との関わり	神奈川県がん診療連携拠点病院として、がん診療の質の向上に努めています。	
メッセージ	【現在、関心をもっている領域】 臨床においては、地域に根ざしたがん診療の拠点として、個々の患者さんにとって最善・最適ながん診療を提供しながら、一方でがん治療開発の中心的存在として、通院圏外のがん患者さんに対しても新規薬剤のチャンスを提供できるよう、更に多くの臨床試験、治験を行っていきたいと考えております。教育・研究においては、自らの基礎研究、橋渡し研究の中からでたアイデアをproof of conceptまでもっていく、日本が世界に遅れている開発早期の医師主導治験を推進したいと考えております。 また超高齢化社会を迎える今、限られた労働力を最大限化できるような新しいライフモデルを自分達で作り出していくことの楽しさを、一人でも多くの若い医師に感じてもらうことを目標に、サポート的運営を目指しています。	
連 絡 先	〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1 聖マリアンナ医科大学 電話：044-977-8111 Email:soumu@marianna-u.ac.jp	